

平成28年度指定管理者評価結果票

所 管 課	環境生活部 県民文化局 文化創造課
評価対象期間	H28.4.1 ~ H29.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	飛驒・世界生活文化センター		
	所在地	高山市千島町900-1		
指定管理者	名 称	飛驒コンソーシアム		
	構 成 員	日進木工株式会社、株式会社シラカワ、飛驒産業株式会社、株式会社イバタインテリア		
	所在地	高山市桐生町7-78		
	指定期間	H28.4.1	~	H33.3.31
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ センターの使用許可等に関する業務 ・ センター及び設備の維持管理業務 ・ 県民文化の振興及び地域社会の活性化に資する公演等の事業の企画及び実施に関する業務 ・ センターの利用促進に関する業務 ・ その他の業務 			

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
H26	490,647
H27	487,985
H28	502,649

年度	利用者数
H26	490,647
H27	487,985
H28	502,649

3 平成28年度の収支状況

(単位:千円)

収 入 計	252,534
利用料金	18,817
指定管理料	230,875
そ の 他	2,842
支 出 計	248,617
人 件 費	72,797
施設管理費	158,908
そ の 他	16,912
差 引	3,917
納 付 金	0

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・利用者からの声を十分に把握し、より質の高いサービスを提供されたい。	・引き続き施設管理・イベント時のアンケートを実施するとともに、利用者からの要望に対応することで質の高いサービス提供に努めた。
・県としてだけでなく、飛驒地域全体のイメージアップに繋がる取り組みを継続されたい。	・飛驒の匠の歴史や飛驒の家具の変遷等が学べる展示内容へとミュージアムのリニューアルを実施し、飛驒地域の更なる魅力発信へと努めた。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	4.3	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理対策は極めて良好である。 ・今後の大規模修繕等に対する対策を早めに打っていく必要がある。
設置目的の充足状況	4.5	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの企画、計画、実行する力があり、リピーターも出来ている。 ・積極的な広報が評価できる。 ・魅力的な自主事業等の実施により利用人数を増加させている。 ・利用者数が安定的に推移しているのは望ましい。
公共性の確保の状況	4.7	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に公共性が確保されている。
経営状況	4.7	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な営業や経費縮減に向けた努力がうかがえる。 ・ミュージアムの展示内容のリニューアルにより来館者が増加するとともに、料金収入の増加が期待ができる。 ・設備の経年劣化が今後起きてくるので、優先順位をつけ修繕・更新されたい。
派生的効果	4.3	<ul style="list-style-type: none"> ・県外に向けた積極的な運営が行われ、飛騨地域の活性化に努力されている。 ・今後、より大規模で集客力の高いイベント等の誘致を図られたい。

<評価基準>

5	定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
S	<ul style="list-style-type: none"> ・過去2期に渡る指定管理の経験を生かした施設運営・管理が行われており、利用者サービスの向上や経費縮減が図られている。 ・地域の団体や大学等と連携した企画が実施され、飛騨地域の文化芸術の振興に努めており、参加者からの評価も高い。 ・大規模なイベント・コンベンションの誘致や、積極的な広報の実施により、センター利用者の増加に努められている。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する